

外国語の指導における ICTの活用について



「外国語の指導におけるICTの活用について」の構成

<u>1.外国語教育とICT</u>

・学習指導要領の目標

・外国語教育におけるICT活用の利点

・公立小・中・高等学校でのICT活用状況

<u>2.外国語の指導におけるICTの活用事例</u>

- ·【言語活動·練習】
- ·【交流·遠隔授業】
- ・【コンテンツ・授業運営】

【言語活動·練習】

【交流·遠隔授業】

児童生徒の言語活動の更なる充実と









遠隔地・海外とのコミュニケーションと 災害など非常時への対応

【コンテンツ・授業運営】 興味・関心、学習の質を高める



新学習指導要領 外国語教育の目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え 方を働かせ,**外国語による聞くこと,読むこと**, 話すこと,書くことの言語活動を通して,簡単な 情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったり するコミュニケーションを図る資質・能力を次のとお り育成することを目指す。

中学校学習指導要領(平成29年告示)を例として提示

新学習指導要領外国語の言語活動のポイント

・外国語による本物のコミュニケーション

・目的や場面、状況などを意識できる、 具体的な課題を設定

・聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮し、 主体的・自律的にコミュニケーションを図る

コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用に関する 新学習指導要領の記載

<u>小学校学習指導要領(平成29年告示) 外国語活動·外国語</u>

児童が身に付けるべき資質・能力や児童の実態、教材の内容などに応じて、視聴覚教 材やコンピュータ、情報通信ネットワーク、教育機器などを有効活用し、児童の興味・関 心をより高め、指導の効率化や言語活動の更なる充実を図るようにすること。

<u>中学校学習指導要領(平成29年告示) 外国語</u>

生徒が身に付けるべき資質・能力や生徒の実態、教材の内容などに応じて、視聴覚教 材やコンピュータ、情報通信ネットワーク、教育機器などを有効活用し、<u>生徒の興味・関</u> <u>心をより高め、指導の効率化や言語活動の更なる充実</u>を図るようにすること。

高等学校学習指導要領(平成30年告示) 外国語

生徒が身に付けるべき資質・能力や生徒の実態、教材の内容などに応じて、視聴覚教 材やコンピュータ、情報通信ネットワーク、教育機器などを有効活用し、<u>生徒の興味・関</u> <u>心をより高めるとともに、英語による情報の発信に慣れさせる</u>ために、<u>キーボードを使っ</u> <u>て英文を入力</u>するなどの活動を効果的に取り入れることにより、<u>指導の効率化や言語活</u> <u>動の更なる充実</u>を図るようにすること。

ICT機器の活用状況(小·中·高等学校)

(令和元年度英語教育実施状況調査結果より)

		小学校	中学校	高等学校
ICT機器の活用を行った学校の割合		99.1% (99.0%)	96.6% (95.8%)	91.7% (88.6%)
具体的な活用の内容	教師がデジタル教材等を活用した授業	99.0% (98.3%)	92.4% (89.2%)	88.9% (80.9%)
	児童生徒がパソコン等を用いて発表や話すことにお けるやり取りをする活動	41.4% (30.8%)	44.0% (30.4%)	47.4% (34.7%)
	児童生徒が発話や発音などを録音・録画する活 動	21.8% (12.4%)	36.6% (26.9%)	34.2% (22.8%)
	児童生徒がキーボード入力等で書〈活動	20.3% (13.1%)	23.7% (15.3%)	29.8% (20.6%)
	児童生徒が電子メールやSNSを用いたやり取りを する活動	1.5% (0.9%)	3.7% (2.3%)	9.0% (5.2%)
	児童生徒が遠隔地の児童生徒等と英語で話をし て交流する活動	3.0% (1.9%)	3.2% (2.4%)	5.9% (4.2%)
	遠隔地の教師やALT等とティーム・ティーチングを行 う授業	2.8% (3.4%)	4.0% (5.6%)	6.3% (6.5%)
	児童生徒が遠隔地の英語に堪能な人と個別に会 話を行う活動	2.0% (1.4%)	2.8% (2.2%)	5.8% (3.3%)
	【交流·遠隔授業】 【言語活動	、 ·練習】【	、 コンテンツ・	授業運営】

(令和元年度英語教育実施状況調査結果より)



1人1台端末で期待できること

外国語教育におけるICT機器の活用(1人1台端末)イメージ

<教室やグループに一台ではなく、1人1台の端末が整備されることにより、以下のようなメリットが期待できる>

聞く ・音声の速度を変えたり、 繰り返し再生するなどの 個別の支援を児童生徒 が活用することができる。 ・児童生徒の興味・関心 や、学んだ内容に関連の ある実際の音声を教材と して使用することができる。	読む ・調べ学習等の場面で、インターネット上の多様な情報を外国語で検索したり収集したりすることができる。 ・児童生徒の興味・関心や、学んだ内容に関連のある資料を教材として使用することができる。	話す ・インターネットを利用して、 児童生徒一人一人が遠隔 地や海外の人たちと個別に 会話することができる。 ・外国語を話す場面を録音・ 録画し、活動を振り返ったり 繰り返したりすることができ るほか、教員が評価に活用 することができる。	まく ・ネットワーク環境を利用して児童生徒が各自作成した成果物を瞬時に共有・蓄積できる。 ・インターネット上の文章添削ツール等を利用することで、生徒が自分の書いたものを修正することができる。			
・遠隔地や海外の学校等と交流することにより、多様な英語や異なる文化に触れることができる。 ・電子メールやSNSを用いて、読んだり書いたりしながら、実践的なやり取りをすることができる。 ・ICTを活用してプレゼンテーションやディスカッションの準備をしたり、動画などを作成・共有することができる。						
<学校種に応じて期待できること(例)>						
 ・発音や表現のモデルをで見童が体感的に習得で見童が体感的に習得で見童が体感的に習得を ・姉妹校など、海外の同童と交流することで、おんについて理解を深めきる。 	できる。 中 行うために 同年代の児 学 や用法など 互いの文 校 個別に繰り ることがで ・姉妹校と	語活動をより効果的に 新出言語材料の意味 高 、 を授業以外の場面でも 等 り返し学んだりできる。 学 ビデオレターをやり取り 校 際交流 ができる。	・生徒がキーボード入力して、 英語で書いた内容をオンライン で投稿して読み合い、意見や感 想を伝え合ったりできる。 ・実際のニュースやレポートな ど、生の外国語に触れられる。			

小学校 小学校外国語教育におけるICT活用







 ✓ 一人一人が 個別に学習
 ✓ お互いに録音や 録画を視聴し合う





✔クラスでの学び合いに活用









 ✓多様な情報に 触れる機会の確保
 ✓児童の興味・関心に 合わせた資料を 教材として活用







- ✓小小連携・小中連携の
 遠隔協働学習
- ✓小規模校同士を オンラインでつなぐ



✓海外の小学校、 ALTの海外の友達と つながる













✓海外からの留学生に
 日本の小学校の
 様子や自分のことを
 オンラインで紹介





小学校 東京都大田区立洗足池小学校6年生感想



2



・翻訳機では、相手と会話をすることができないの と、相手とコミュニケーションをすることが私は 大切だと思うので、外国語の学習は必要だと思い ます。また、相手とのコミュニケーションを通し て、いろいろなことや知識を知ることができるか

春の学習は必要ない (外国語の学習は必要である)(Oをしてください)

相手と、会話をすることかて

カンナをいてきに

・翻訳機があってもコミュニケーションなどが養われないので、外国語の学習は必要だと思います。
 相手との会話を通して学べることもあるので、必要だと思います。

中学校 中学校外国語におけるICT活用





ゆううううです。 ゆううううです。 ゆうううでのできたで、 ゆうういでのです。 ゆうしていていていていた。 ゆうしていていたのででの後にある質問に答えましょ	
う。この問題に回答できるのは一回だけです。他人を装っての回答や明らかに不適切な回答 は、やめましょう。みなさんの回答は、他の方に見られることはありません。安心して使って ください。また、ラインを持っている 3年生の友達にこのラインについて教えてあげて ください。 それでは、始めてみましょう。 *必須	Q2 健は昼食に野菜カレーを食べました。How was it? (どのような味 10ポイントでしたか?) とジョアンに聞かれ何と答えましたか? ふさわしいものを1 つ選んでください。
まずは、動画を視聴しましょう。アンドロイドの方は、動画を視聴した後、シートに戻ると、解答が全て消えてしまうことがあります。回答は、必ず配られたプリントに答えを全て書いてからここに載せましょう。それでは、動画を視聴しましょう。00 https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/commu-eng1/allplayer.html?	 It was spicy. It was delicious.
<u>f=1627 055 01.mp4&p=chapter005&t=HLS</u> * 〇 見ました。	Q3 皆で子どもの頃の話をしていましたが、ジョアンはどのような子ど 10 ポイント もだったと話していましたか?ふさわしいものを一つ選んでください。 □ late curry and rice every Friday night. □ late surry and rice boy.
	□ I was a very dreamy girl.

Q4動画の中の表現を参考に、あなたの子どものころのことを英語で簡 0ポイント 単に書いてみましょう。



1L







✓様々な相手と コミュニケーション を図る機会の提供

✓国外だけでなく、 国内の小規模校 同士による交流







✓効果的・効率的な 指導と評価







✔遠隔地交流





✓学校外・海外とつながり、即興で話して 情報交換・意見交換





✔スピーチ プレゼンテーション ディベート ディスカッション

 ✓キーボード入力
 ✓SNSで校外や外国の人と 書いてやり取り
 ✓情報発信





聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの 言語活動の充実



校外・世界とつながる本物のコミュニケーション

ぜひ、「**外国語の指導における ICTの活用について**」を ご覧ください。

文部科学省ホームページ 外国語教育情報 https://www.mext.go.ip/a

https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/ index.htm

文部科学省 外国語教育



検索